

2022年1月6日

書籍『「なりわい」革新 事業×組織文化の変革で経営の旗印をつくる』を刊行 —DX時代のゲームチェンジに挑んだ企業に学ぶ、経営の新しい旗印の作り方とは—

株式会社電通（本社：東京都港区、取締役社長執行役員：樽谷 典洋）PRソリューション局の望月 真理子、中町直太、および株式会社ディライトデザイン（所在地：東京都千代田区）の代表取締役社長である朝岡 崇史氏による著書『「なりわい」革新 事業×組織文化の変革で経営の旗印をつくる』（宣伝会議）が1月6日に発売されました。

近年、日本では企業の寿命の短命化が加速しています。その一つの要因が、企業の「なりわい」と時代の求める「ニーズ」のズレ。そのことを見過ごしてしまったり、先送りしてしまったことが、短命化の大きな原因になっています。そうなる前に、成熟期を迎えた企業は何をすべきか。

本書では、著者がこうした企業の「なりわい」に着目。自らの「なりわい」にズレを感じた企業がどのようにイノベーションを生み出し、組織文化の刷新を進めていったのかを紹介。「なりわい」革新を推進している主要な企業のキーパーソンらに取材をし、研究を重ね、執筆にあたりました。そして、組織文化を刷新するインターナル活動と事業変革活動の両輪を回していくことが企業の「なりわい」革新を生み出す、という仮説を紐解きます。また、読者がすぐに実践できるよう「なりわい」の再定義に向けたプログラムも紹介しています。



宣伝会議、単行本、2420円（税込）、ISBN：978-4883355242

【本インフォメーションに関する問い合わせ先】

株式会社電通 広報局 広報オフィス

松島、王

TEL : 03-6216-8041

Email : koho@dentsu.co.jp

【書籍に関する問い合わせ先】

株式会社電通 PRソリューション局

望月、中町

Email : nariwai@dentsu.co.jp